

「キレイを、長く!」のカー・コーティング

KeepPer® TIMES

「キーパータイムズ」 2013年 7月号 vol.127

発行所/アイ・タック技研株式会社 愛知県大府市吉川町 4-17
TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5268

発行人/谷 好通

発行部数/20,000部

(札幌、仙台、新潟、東京、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島)

<http://www.sensya.com>

キーパー コーティング 検索 ☎ 0120-517-158

無断コピー・複製を禁ず

キーパーコーティングの『上達会』とは?



全国各地でコーティング技術コンテストが開かれています

全国各地の企業で「コーティング技術コンテスト」が多く行われています。コーティングビジネスを成功させるためには技術力向上が大きなカギであり、高い技術力があれば、スタッフにも自信が付き、その結果、自信を持ってお客様におすすめることができます。そのため、社内全体の技術力の底上げをする「コーティング技術コンテスト」の開催が増えているのだと考えられます。コンテストというと、その場限り「上手くやれば良い」と考えてしまいがちですが、コーティング技術コンテストはそうはいきません。なぜならば、体に身に付いた技術を競い合うからです。

コーティング技術コンテストは点数を競う競技であるので「作業順番」の間違いは大きな減点対象。コンテスト前には皆さん練習をたくさんするので、一度コンテストに出ると「マニュアル」が自然と体に染みつきます。やはりマニュアル通りに技術を磨いていくと本当に上手くなります。そして行うたびに盛り上がり、社員の皆さんのモチベーションアップにもつながるようです。アイ・タック技研(株)は、皆様のご要望に応える形でコーティング技術コンテストに参加し、協力をさせていただいています。

個々の店舗での訓練には **LABO** の練習方法もご参考に

各店舗でのコンテストの訓練においてはLABOの練習方法もご参考にさせていただいています。その方法は4つのステップで構成されています。

直営店キーパーラボのコーティング施工訓練4つのステップ

第1ステップ

「上手い!スゴイ!」と感じさせる

店長自身が教育を受けるスタッフに対して「上手くて、早くて、カッコいい施工を”見せる”。「上手い!スゴイ!」「自分も店長みたいにできるようになりたい」と感じさせることが、最初のポイントです。

第2ステップ

作業全体を形として、覚えさせる

作業マニュアルに基づき、それぞれの作業の”意味”を伝え、「作業全体を形として」覚えさせます。この時点では、洗い残しなどの細かな部分の指摘はほとんどせず、まず「一通り、やれるようになる」ことをポイントに進めます。

第3ステップ

時間と品質の意識を持たせる

作業全体が形になってきたら、「時間の意識」を持たせていきます。「細かな部分の指摘」を始めて正確な作業を作り上げていくことが、結果的に「上手い=早い」技術を身に付けさせることになります。

第4ステップ

見られていることを意識させ、褒める

最後のステップは、スタッフが施工している姿を近くで注視するのではなく、実際のお客様の目線から作業を見て「今の作業、良かったよ」などの声をかけて褒めます。常に見られていることを意識させることにより無駄な作業が減り、スマートなフォームが身に付いていきます。

全国のコーティング技術1・2級資格者の皆様を対象に

技術力アップの『上達会』プログラムを実施します

コーティング技術1級資格またはコーティング技術2級資格者を対象に、1開催4名の少人数制で、皆様の店舗にて行う実践的な施工技術向上のためのプログラム「上達会」を開催します。

現在約2万人を超えるキーパーコーティング技術者の方々が、多くのキーパーコーティングを提供されています。しかし中には「施工に時間がかかり、仕上がりにまいち自信がない」とか「トレセンではできたのに、自分の店舗でやるとうまくいかない」などの声をお聞きすることもあります。技術者は全員キーパーの技術研修または検定を受けて正しい施工技術を身に付けられています。しかし、店舗に戻られてからの施工で、マニュアル

から少しずつのズレが発生し、あるいは無駄な動きも発生してくる場合があります。

そのため、日々皆さんが施工をされている環境(=皆さんの店舗)での実践的な技術力を高めるために、ピュアキーパーでコーティング作業の基本動作の磨き上げと、クリスタルキーパーの作業ポイントの確認と上達を実現するためにプログラムしたのが4人ずつの少人数制の「上達会」です。半年がかりで綿密に練り上げられ、何度も試され、修正を積み上げた念入りのプログラムです。キーパープロショップ様、施工店様、ぜひご参加ください。

詳しくは2面、3面をご覧ください。